
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO **iDWR**

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2013年第20週
(5月13日～5月19日)

* 2013年5月22日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成25(2013)年5月23日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター
健康危機管理情報課

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数（一類～四類） 2013年20週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		17週	18週	19週	20週	年累計	20週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	75	57	51	63	1,396	314	9,204
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1							
	鳥インフルエンザ(H5N1)							
指定	鳥インフルエンザ(H7N9) *2							
三類	コレラ						1	1
	細菌性赤痢	1			1	11	3	46
	腸管出血性大腸菌感染症	4		1	1	25	33	285
	腸チフス			3		13		26
	パラチフス			1		9		24
四類	E型肝炎					17	1	49
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎	2		1	1	11	2	61
	エキノコックス症							7
	黄熱							
	オウム病					2		4
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱					1	1	2
	狂犬病							
	コクシジオイデス症					2		2
	サル痘							
	重症熱性血小板減少症候群 *3						2	12
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	チクングニア熱					2		6
	つつが虫病						7	53
	デング熱	1	1		4	18	7	62
東部ウマ脳炎								
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)								
ニパウイルス感染症								
日本紅斑熱						1	5	
日本脳炎								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		17週	18週	19週	20週	年累計	20週	年累計
四 類	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							1
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
	ボツリヌス症							
	マラリア				1	5	2	17
	野兔病							
	ライム病							1
	リッサウイルス感染症							
	リフトバレー熱							
	類鼻疽					1		2
	レジオネラ症		1		2	22	12	248
	レプトスピラ症							3
	ロッキー山紅斑熱							
2013/5/22集計								

*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 2013年5月6日より新たに追加指定された。

*3 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。2013年3月4日より新たに追加指定された。

(全数把握対象疾患のコメント・一類～四類)

〈二類感染症〉

結核 63件 肺結核 35件、その他の結核 7件、肺結核及びその他の結核 4件、無症状病原体保有者 14件、疑似症 3件、年齢は10歳未満 3件(うち5歳未満 2件)、10代 4件、20代 11件、30代 5件、40代 9件、50代 5件、60代 7件、70代 7件、80代 11件、90歳以上 1件、推定感染地は国内 58件、中国 2件、ミャンマー 1件、韓国 1件、国外(渡航先不明) 1件であった。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 1件 患者、年齢は80代、菌種はフレキシネル、推定感染地はインドネシア、推定感染経路は経口感染であった。

腸管出血性大腸菌感染症 1件 患者、血清型・毒素型はO157 VT2、年齢は40代、推定感染地は国内、推定感染経路はその他(不明)であった。

〈四類感染症〉

A型肝炎 1件 患者、年齢は80代、推定感染地は国内、推定感染経路はその他(不明)であった。

デング熱 4件 患者 4件、年齢は20代 2件、30代 2件、推定感染地はインドネシア 2件、タイ 2件であった。

マラリア 1件 患者、年齢は40代、病型は熱帯熱、推定感染地はナイジェリアであった。

レジオネラ症 2件 肺炎型 2件、年齢は5歳未満 1件、70代 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路は水系感染 2件(自宅浴槽 1件、循環風呂 1件)であった。

全数把握対象疾患 報告数（五類） 2013年20週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		17週	18週	19週	20週	年累計	20週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	8	4	2	6	79	5	358
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)	3			2	27	3	95
	急性脳炎 *1	2			1	21	3	168
	クリプトスポリジウム症			1		1		1
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1				5	2	66
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		2	2	2	14	2	80
	後天性免疫不全症候群	8	7	11	10	165	14	512
	ジアルジア症	2	1			9	1	29
	侵襲性インフルエンザ菌感染症 *2		1	1		4	1	18
	侵襲性髄膜炎菌感染症 *2		1			3	1	6
	侵襲性肺炎球菌感染症 *2	4	3	4	5	22	32	240
	髄膜炎菌性髄膜炎 *3							2
	先天性風しん症候群					1		5
	梅毒	14	5	6	13	148	21	389
	破傷風					3	5	38
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症			1		5		26
	風しん	178	93	108	156	2,185	571	7,540
麻しん	3	1	3		41	9	133	
2013/5/22集計								

*1 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

*2 2013年4月1日より新たに追加指定された。

*3 2013年4月1日より指定が解除された。

（全数把握対象疾患のコメント・五類）

（五類感染症）

アメーバ赤痢 6件 腸管 5件、腸管及び腸管外 1件、年齢は30代 1件、40代 1件、50代 2件、70代 2件、推定感染地は国内 3件、インド 1件、国外(渡航先不明) 1件、国内又は国外 1件、推定感染経路は性的接触 2件(同性間 1件、性別不明 1件)、経口感染 1件、その他 3件(不明 2件、海水浴又は海外のホテルの便座 1件)であった。

ウイルス性肝炎 2件 B型 2件、年齢は30代 1件、50代 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路は同性間性的接触 2件であった。

急性脳炎 1件 病原体不明、年齢は5歳未満、推定感染地は国内、推定感染経路は接触感染であった。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 2件 A群 1件、G群 1件、年齢は60代 1件、80代 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路は創傷感染(右下肢の低温熱傷) 1件、その他(不明) 1件であった。

後天性免疫不全症候群 10件 AIDS 3件、無症候キャリア 5件、その他 2件、AIDS患者の年齢は30代 1件、50代 2件、無症候キャリア及びその他の年齢は20代 2件、30代 3件、40代 2件、推定感染地は国内 8件、国内又はタイ 1件、不明 1件、推定感染経路は性的接触 9件(同性間 7件、異性間 1件、両性間 1件)、不明 1件であった。

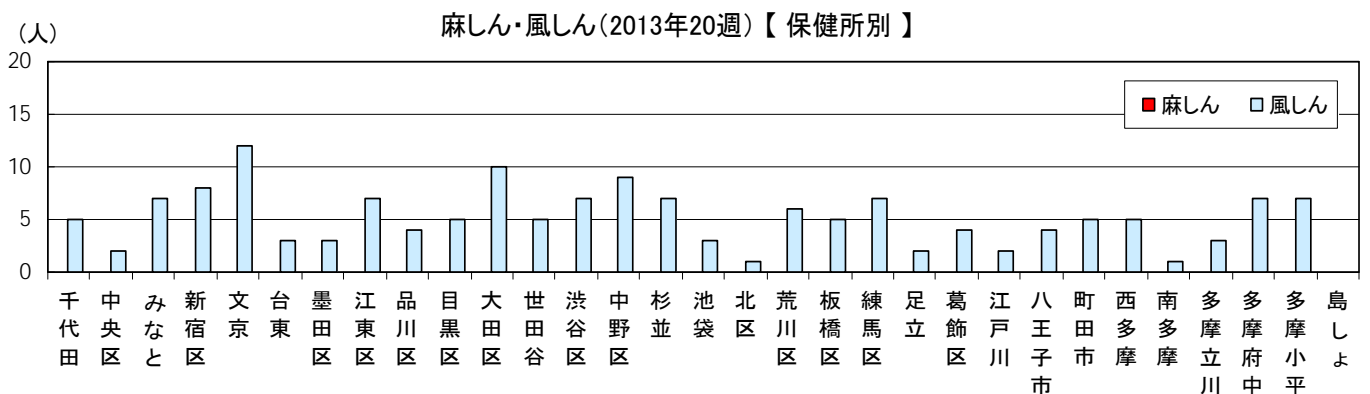
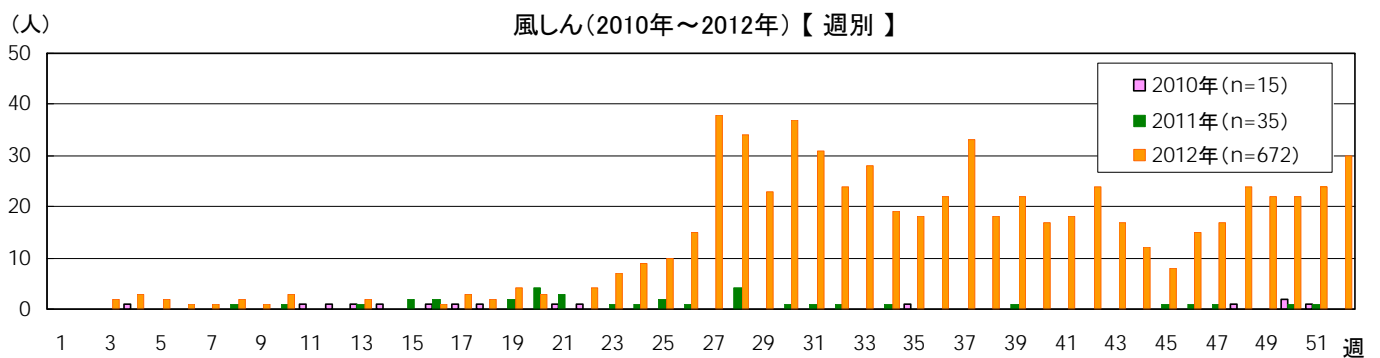
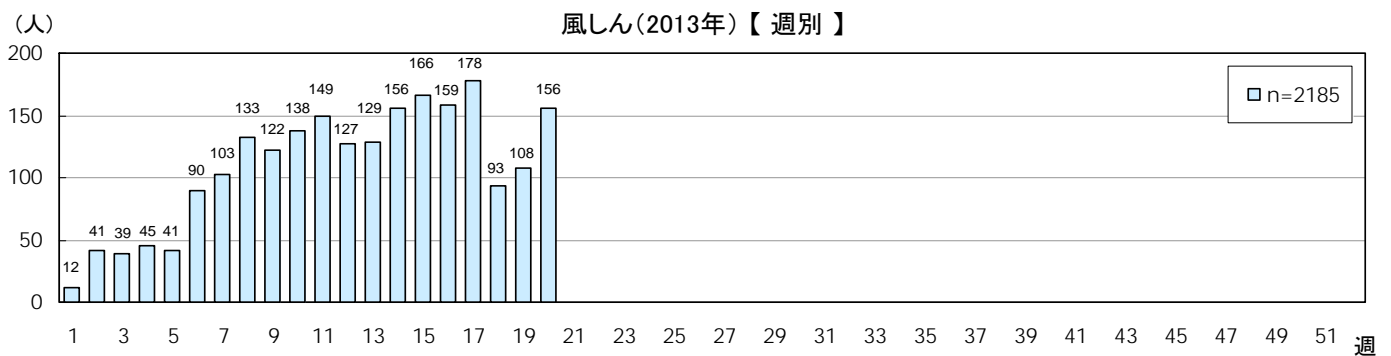
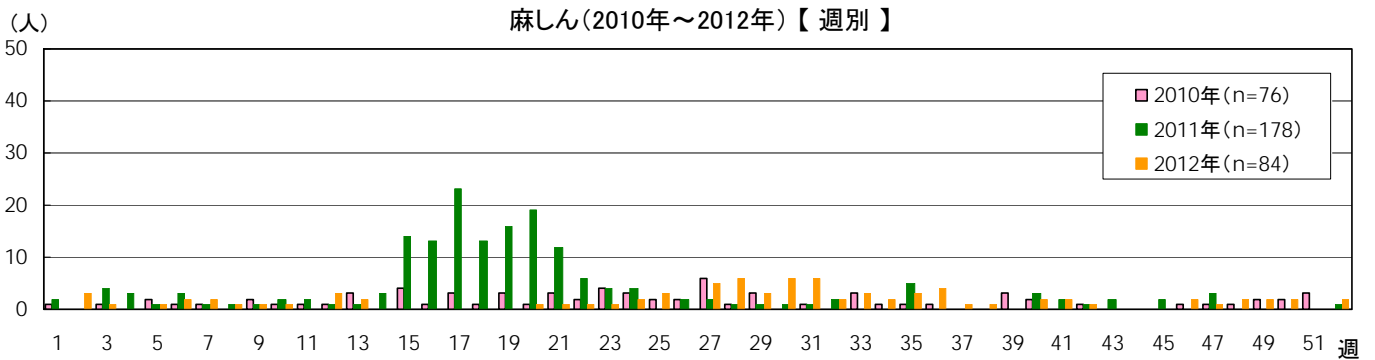
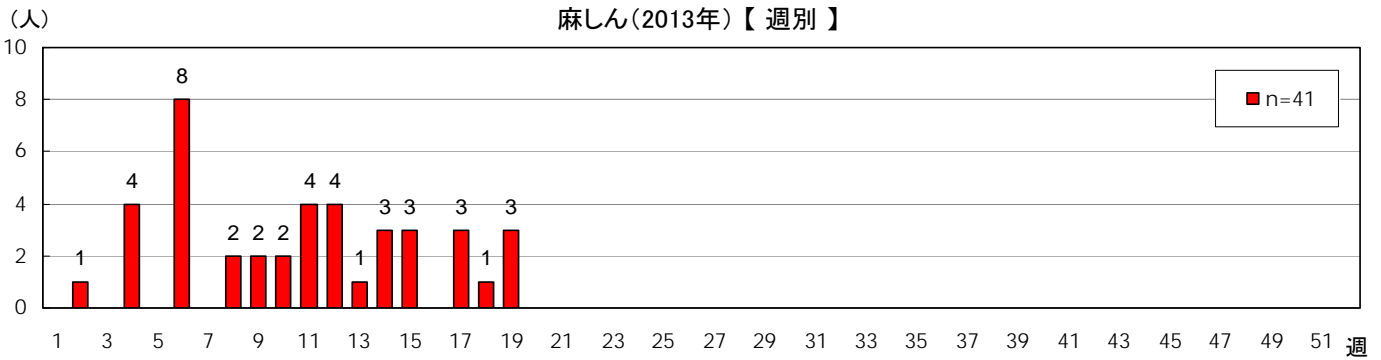
侵襲性肺炎球菌感染症 5件 血清型は未実施 4件、検査中 1件、年齢は5歳未満 2件、30代 2件、60代 1件、推定感染地は国内 5件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 3件、その他(副鼻腔炎) 1件、その他(不明) 1件、肺炎球菌ワクチン接種歴は1回目から4回目まで接種済み 1件、1回目接種済み 1件、接種なし 2件、不明 1件であった。

梅毒 13件 早期顕症梅毒Ⅰ期 4件、早期顕症梅毒Ⅱ期 7件、無症候梅毒 2件、年齢は20代 1件、30代 7件、40代 3件、50代 2件、推定感染地は国内 12件、シンガポール 1件、推定感染経路は性的接触 13件(同性間 7件、異性間 4件、性別不明 2件)であった。

風しん 156件 検査診断例 97件、臨床診断例 59件、年齢は10歳未満 7件(うち5歳未満 4件)、10代 8件、20代 42件、30代 46件、40代 36件、50代 11件、60代 6件、推定感染地は国内 155件、米国 1件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 69件、接触感染 19件、飛沫・飛沫核感染又は接触感染 4件、飛沫・飛沫核感染又はその他 1件、その他(不明) 63件、風しん含有ワクチン接種歴は1回接種 8件、2回接種 2件、接種なし 50件、不明 96件であった。

※ 第17週該当分として〔五類〕風しん 1件、第19週該当分として〔三類〕腸チフス 1件、〔五類〕クリプトスポリジウム症 1件、梅毒 1件、風しん 5件、麻しん 1件の追加報告があった。

全数把握対象疾患(麻しん・風しん)報告数(週別・保健所別)



定点把握対象疾患 報告数 2013年20週

定点種別	対象疾患	2013年					報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		17週	18週	19週	20週	定点当たり		
小児科	RSウイルス感染症	32	19	22	17	0.07	261	264
	咽頭結膜熱	116	67	141	146	0.56		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	817	393	632	852	3.26		
	感染性胃腸炎	2,336	1,297	1,973	2,134	8.18		
	水痘	220	152	343	247	0.95		
	手足口病	37	23	33	86	0.33		
	伝染性紅斑	44	34	52	40	0.15		
	突発性発しん	218	112	173	180	0.69		
	百日咳		1	3	2	0.01		
	ヘルパンギーナ	14	12	19	33	0.13		
	流行性耳下腺炎	40	30	52	57	0.22		
	川崎病(注1)	3	3	4	6	0.02		
	不明発しん症(注1)	19	16	30	23	0.09		
インフルエンザ	インフルエンザ ² (注2)	428	311	264	308	0.74	416	419
眼科	急性出血性結膜炎				2	0.05	38	39
	流行性角結膜炎	21	13	17	20	0.53		
基幹	細菌性髄膜炎(注3)	2	1				25	25
	無菌性髄膜炎	5	2	1	4	0.16		
	マイコプラズマ肺炎	17	12	4	6	0.24		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)			2	1	0.04		
	インフルエンザ入院(注4)	5	1	1	2	0.08		
2013/5/22集計								

(注1) 不明発しん症、川崎病 は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザを除く。

(注3) インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。

(注4) 2011年36週より開始

(今週の注目される定点把握対象疾患)

- ・ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は増加し、過去5年平均と比較して高い値で推移している。
- ・ 手足口病とヘルパンギーナの定点当たり報告数は増加した。

(小児科・内科定点医療機関からのコメント)

港区

- ・ 感染性胃腸炎20名中、ロタウイルス 5名。

世田谷区

- ・ アデノウイルス 3名。
- ・ 溶連菌感染症と嘔吐下痢症が流行しています。

豊島区

- ・ ロタウイルス腸炎、アデノウイルス腸炎 各2名。ヒトメタニューモウイルス感染症 6名。

荒川区

- ・ 感染性胃腸炎は、ロタウイルス 8名、病原性大腸菌 O6、O18 各1名。アデノウイルス咽頭炎 6名。ヒトメタニューモウイルス 3名。溶連菌感染症が流行っています。
- ・ 病原性大腸菌O1、O15、O25、O125、カンピロバクター 各1名。

板橋区

- ・ 病原大腸菌O6、便ロタウイルス抗原陽性 各1名。

足立区

- ・ エンテロウイルス 1名(2歳4か月児)。
- ・ マイコプラズマ肺炎(5歳児)、アデノウイルス(2歳児)。

葛飾区

- ・ ヒトメタニューモウイルス 2名(1歳児、2歳児)。
- ・ 水痘は2名ともワクチン接種済み。
- ・ ヘルペス性歯肉口内炎(4歳児)。
- ・ アデノウイルス扁桃炎(11か月児)、風しん(20代)。

八王子市

- ・ アデノウイルス咽頭炎 3名(4か月児、1歳児、5歳児)、アデノウイルス胃腸炎 1名(1歳児)。
- ・ アデノウイルス咽頭結膜熱 1名(7歳児)

多摩小平

- ・ ロタウイルス陽性 3名。
- ・ ロタウイルス腸炎 6名、病原性大腸菌 8名、アデノウイルス腸炎 1名、ヒトメタニューモウイルス 20名。

※「定点医療機関からのインフルエンザに関するコメント」は15ページに記載しました。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2013年20週

定点種別	小児科										
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
～5か月	7			19	2			4		1	
～1歳	5	17	2	183	11	9		84	1	3	
1歳	4	42	33	302	39	31	4	73		12	2
2歳	1	19	44	232	33	19	1	14		4	2
3歳		18	90	220	42	9	5	5		4	9
4歳		15	100	196	36	8	8			1	10
5歳		12	106	164	28	4	6			2	10
6歳		7	101	125	20	4	5				7
7歳		3	111	110	9		6		1	4	5
8歳		6	77	80	13	1	2			1	2
9歳		1	48	87	5		1				3
10～14歳		4	85	177	6		2			1	5
15～19歳			10	39	1						
20～29歳		2	45	200	2	1					2
30～39歳											
40～49歳											
50～59歳											
60～69歳											
70～79歳											
80歳以上											
合計	17	146	852	2,134	247	86	40	180	2	33	57
先週比	-5	5	220	161	-96	53	-12	7	-1	14	5

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹				
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	インフルエンザ入院
～5か月										
～1歳		2			1					
1歳	3	7	10							
2歳		4	5		3					
3歳	1	1	11		1			2		1
4歳		2	18							
5歳	1	2	26							
6歳	1	3	32							
7歳		1	26					1		
8歳		1	20							
9歳			17					1		
10～14歳			68		1			1		1
15～19歳			22				1	1		
20～29歳			10		4		2			
30～39歳			14	1	2		1			
40～49歳			20	1	5					
50～59歳			5							
60～69歳			3		2					
70～79歳					1				1	
80歳以上			1							
合計	6	23	308	2	20		4	6	1	2
先週比	2	-7	44	2	3		3	2	-1	1

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2013年20週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田			2.33	0.67		0.33		0.33		
中央区			2.00	3.33	1.00			0.67		
みなと	0.17	0.67	3.00	6.50	1.00	1.67	0.17	0.50	0.17	0.33
新宿区	0.14	0.14	1.86	4.86	0.86			0.71		
文京		0.50	2.00	4.75	2.00	1.00		1.25		
台東			4.25	10.00	1.50			1.00		0.50
墨田区			1.60	2.40	0.20			0.40		0.20
江東区	0.22	0.78	3.11	14.33	1.78	0.22	0.33	1.11		
品川区		0.38	3.63	8.75	1.00		0.13	0.38		
目黒区		0.60	1.60	3.40	0.40	0.20		0.20		
大田区		1.08	7.00	12.85	0.69	0.23	0.85	0.54		0.15
世田谷	0.13	1.00	3.69	9.50	0.69	0.06		0.38		0.06
渋谷区		0.25	1.00	7.50	0.75		0.25	0.25		
中野区	0.14	0.14	2.29	5.86	0.29			0.43		
杉並		0.50	2.30	7.00	0.90	0.10	0.20	0.40		0.10
池袋		0.80	0.40	5.80	0.40	0.20				0.80
北区		0.14	1.14	6.14	0.14	0.14	0.14	0.86		
荒川区		0.25	7.50	13.00	0.75			1.50		0.25
板橋区		0.20	1.40	4.20	0.70	0.10	0.10	0.30		
練馬区		0.77	2.62	7.23	2.23	0.08	0.15	0.69		0.08
足立		0.42	2.75	10.58	0.83	0.67	0.17	0.50		0.42
葛飾区		0.13	1.50	11.75	2.00	0.25		1.25		0.13
江戸川	0.08	0.58	3.00	9.17	0.75	0.08		0.83		0.08
八王子市	0.55	0.73	7.64	12.55	1.00	1.91	0.64	0.55	0.09	0.18
町田市		0.25	8.00	16.88	2.00	0.13	0.25	0.50		0.25
西多摩		0.38	2.00	4.63	0.75		0.25	0.25		
南多摩	0.33	0.56	4.11	10.22	0.67	0.89	0.33	1.11		0.33
多摩立川		0.14	2.64	5.36	0.93	0.14		0.64		
多摩府中		0.50	3.25	6.65	0.90	0.55		1.15		0.20
多摩小平		1.87	3.00	6.73	0.67	0.33	0.07	1.27		
島しょ										
東京都	0.07	0.56	3.26	8.18	0.95	0.33	0.15	0.69	0.01	0.13

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科		基幹				
	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジア 肺炎	インフル エンザ 入院
千代田	0.33			0.50							
中央区				2.00							
みなと				1.33					1.00		
新宿区			0.14	0.09					0.50		
文京				0.29		3.00					1.00
台東				4.29							
墨田区	0.20			1.25				3.00			
江東区	0.11		0.33	1.71							
品川区	0.25		0.13	0.17							
目黒区	0.20			0.13							
大田区	0.31		0.08	0.86							
世田谷	0.06			0.28	0.50						
渋谷区	0.25			0.43		5.00			1.00		1.00
中野区	0.14			0.64		1.00					
杉並	0.30	0.10		0.31		2.00					
池袋		0.20		0.75							
北区	0.14			0.27							
荒川区	0.75			0.86		1.00					
板橋区			0.20	0.19							
練馬区	0.62		0.23	0.24		0.50					
足立	0.50			1.37	0.50	2.50					
葛飾区	0.13		0.25	0.38					2.00	1.00	
江戸川	0.17	0.08		0.53		1.00					
八王子市	0.09	0.18		1.61							
町田市	0.25		0.13	0.46							
西多摩	0.13			0.21							
南多摩	0.56	0.11	0.11	0.43							
多摩立川	0.07		0.07	0.52							
多摩府中	0.35		0.20	1.25				0.33			
多摩小平	0.13		0.20	0.65					0.50		
島しょ	1.00										

東京都	0.22	0.02	0.09	0.74	0.05	0.53		0.16	0.24	0.04	0.08
-----	------	------	------	------	------	------	--	------	------	------	------

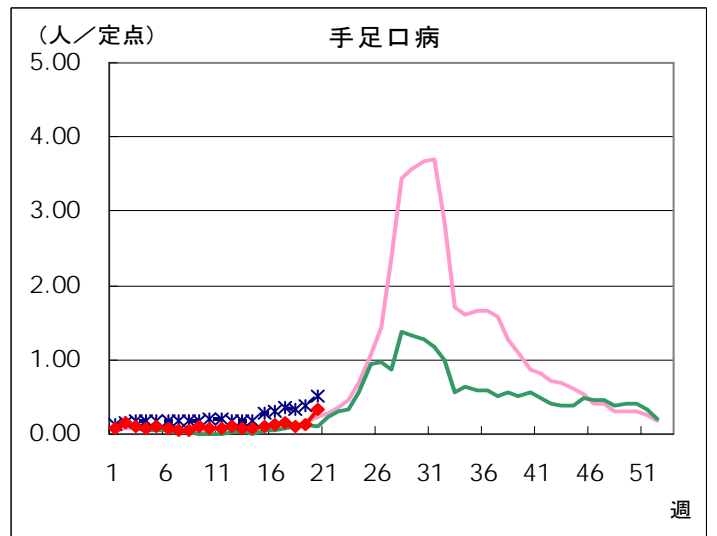
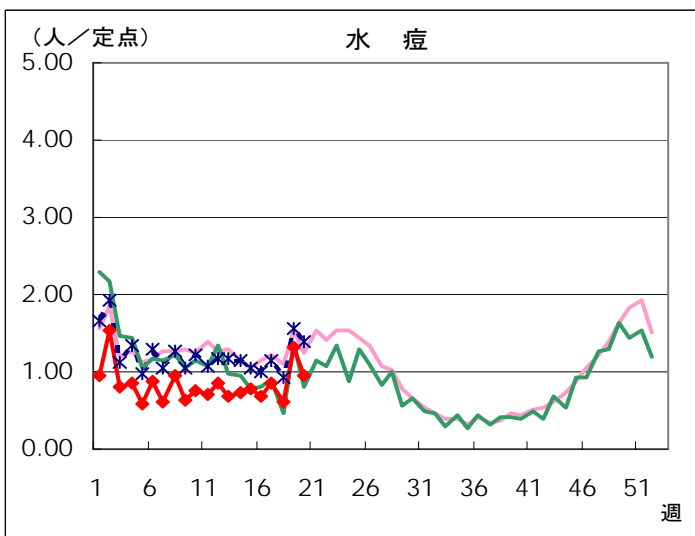
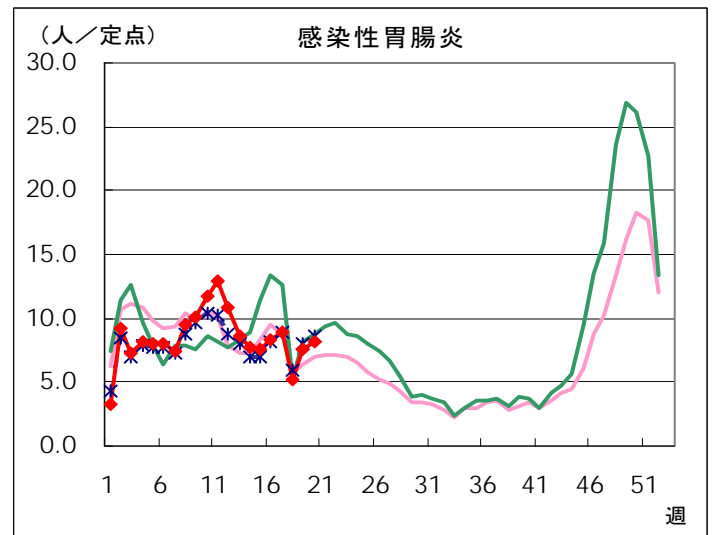
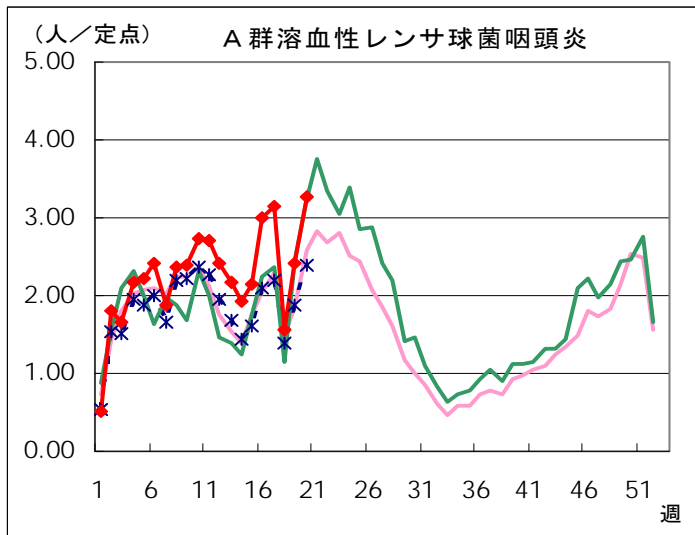
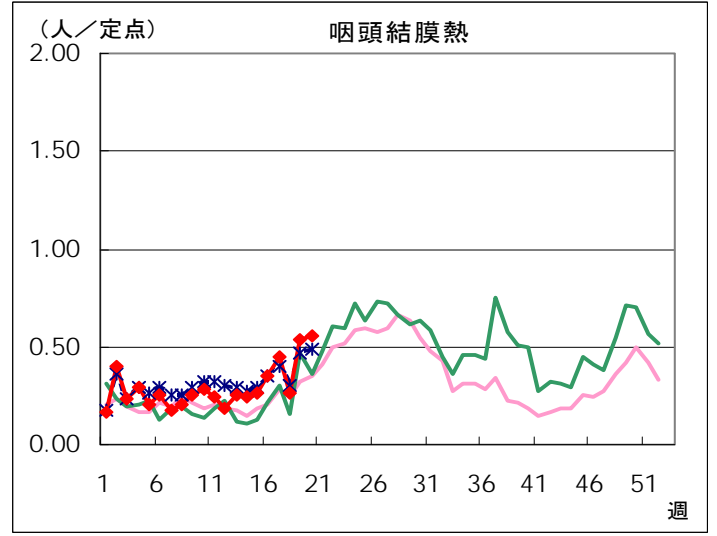
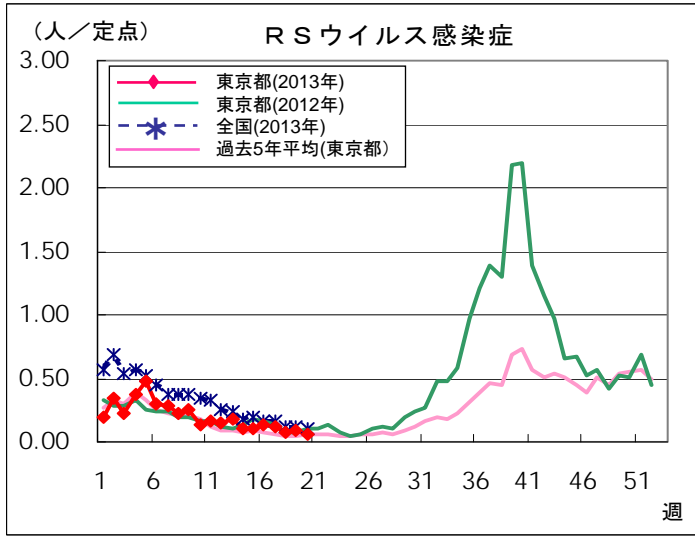
定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2013年20週

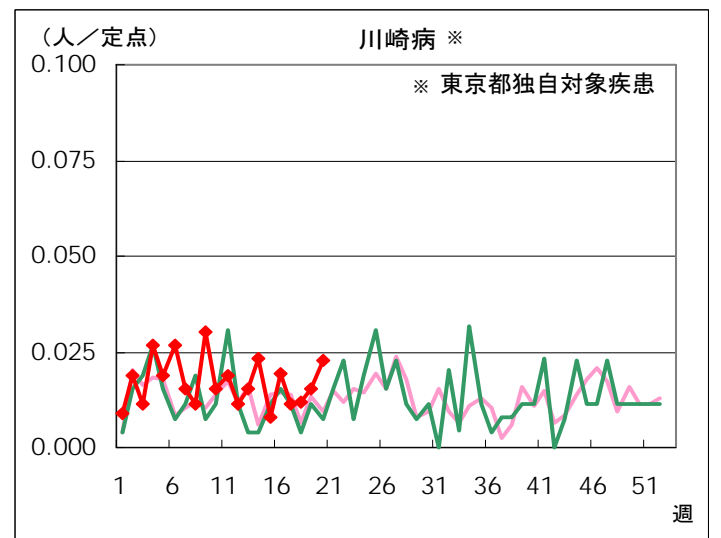
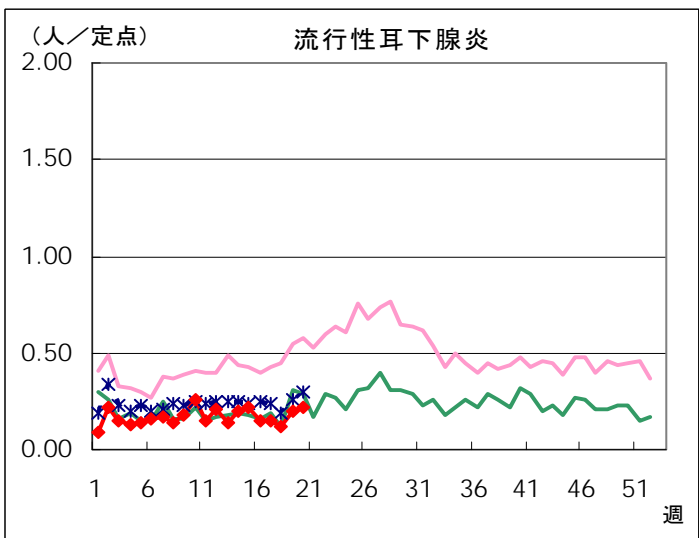
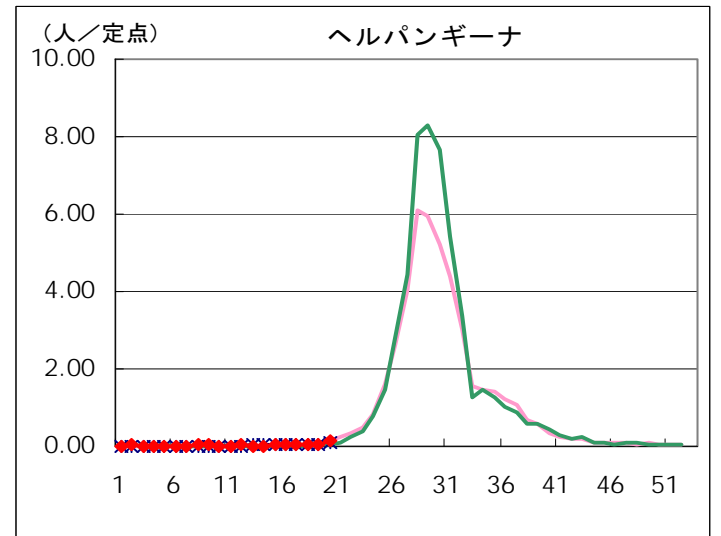
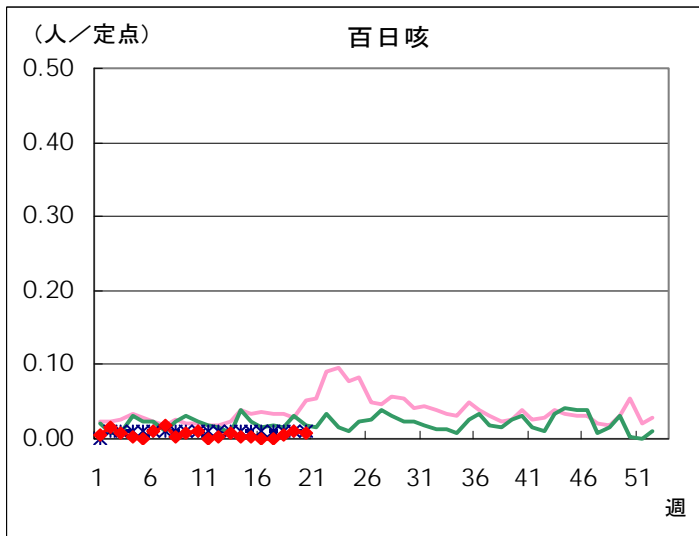
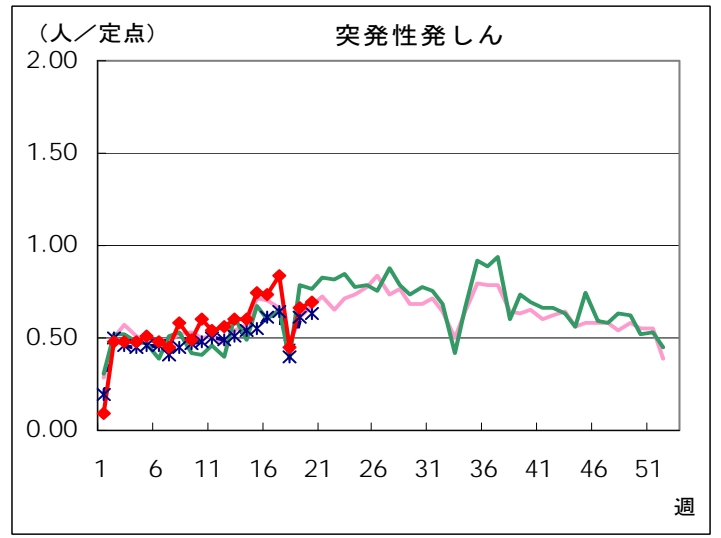
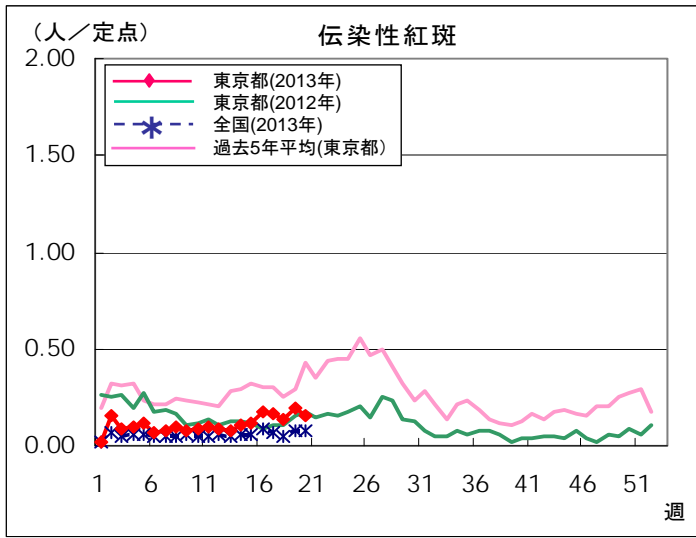
定点種別	小児科									
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田			7	2		1		1		
中央区			6	10	3			2		
みなと	1	4	18	39	6	10	1	3	1	2
新宿区	1	1	13	34	6			5		
文京		2	8	19	8	4		5		
台東			17	40	6			4		2
墨田区			8	12	1			2		1
江東区	2	7	28	129	16	2	3	10		
品川区		3	29	70	8		1	3		
目黒区		3	8	17	2	1		1		
大田区		14	91	167	9	3	11	7		2
世田谷	2	16	59	152	11	1		6		1
渋谷区		1	4	30	3		1	1		
中野区	1	1	16	41	2			3		
杉並		5	23	70	9	1	2	4		1
池袋		4	2	29	2	1				4
北区		1	8	43	1	1	1	6		
荒川区		1	30	52	3			6		1
板橋区		2	14	42	7	1	1	3		
練馬区		10	34	94	29	1	2	9		1
足立		5	33	127	10	8	2	6		5
葛飾区		1	12	94	16	2		10		1
江戸川	1	7	36	110	9	1		10		1
八王子市	6	8	84	138	11	21	7	6	1	2
町田市		2	64	135	16	1	2	4		2
西多摩		3	16	37	6		2	2		
南多摩	3	5	37	92	6	8	3	10		3
多摩立川		2	37	75	13	2		9		
多摩府中		10	65	133	18	11		23		4
多摩小平		28	45	101	10	5	1	19		
島しょ										
東京都合計	17	146	852	2,134	247	86	40	180	2	33

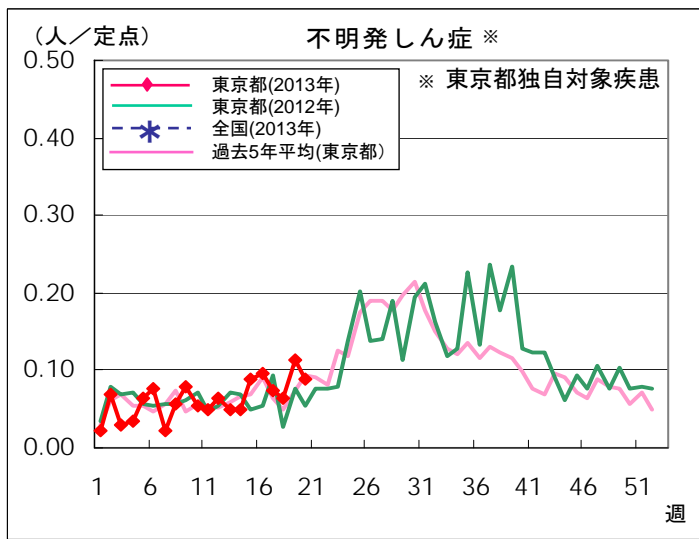
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科		基幹				
	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジア 肺炎	インフル エンザ 入院
千代田	1			2							
中央区				10							
みなと				12					1		
新宿区			1	1					1		
文京				2		3					1
台東				30							
墨田区	1			10				3			
江東区	1		3	24							
品川区	2		1	2							
目黒区	1			1							
大田区	4		1	18							
世田谷	1			7	1						
渋谷区	1			3		5			1		1
中野区	1			7		1					
杉並	3	1		5		2					
池袋		1		6							
北区	1			3							
荒川区	3			6		1					
板橋区			2	3							
練馬区	8		3	5		1					
足立	6			26	1	5					
葛飾区	1		2	5					2	1	
江戸川	2	1		10		2					
八王子市	1	2		29							
町田市	2		1	6							
西多摩	1			3							
南多摩	5	1	1	6							
多摩立川	1		1	11							
多摩府中	7		4	40				1			
多摩小平	2		3	15					1		
島しょ	1										
東京都合計	57	6	23	308	2	20		4	6	1	2

定点把握対象疾患 週別報告数(2013年20週 現在)

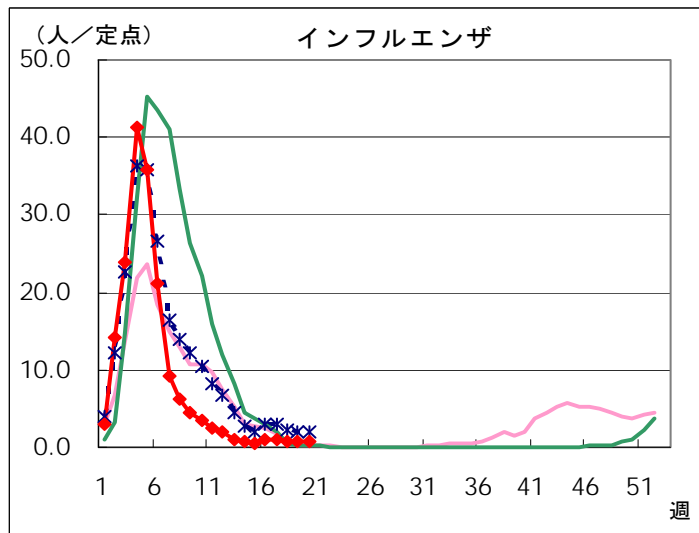
◆ 小児科定点



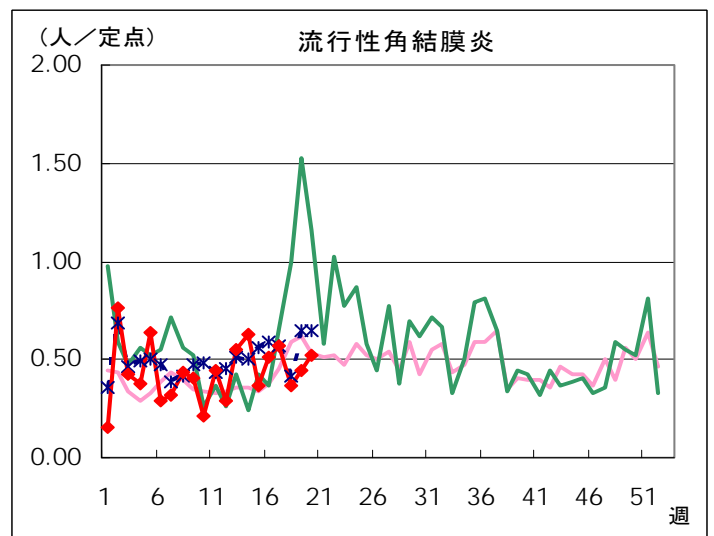
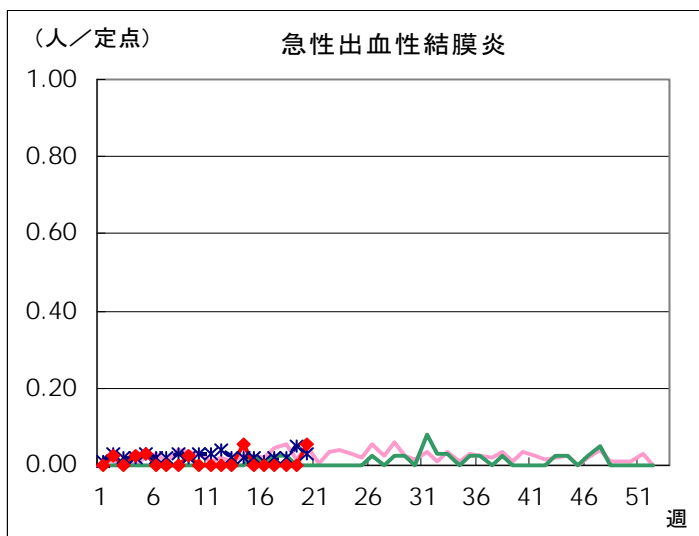




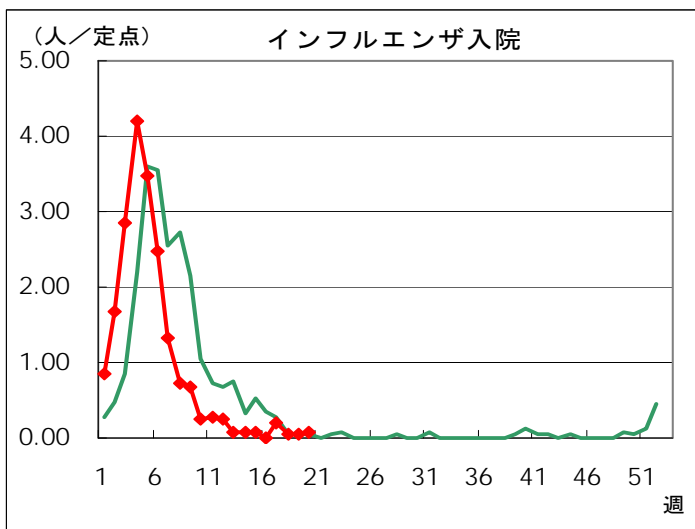
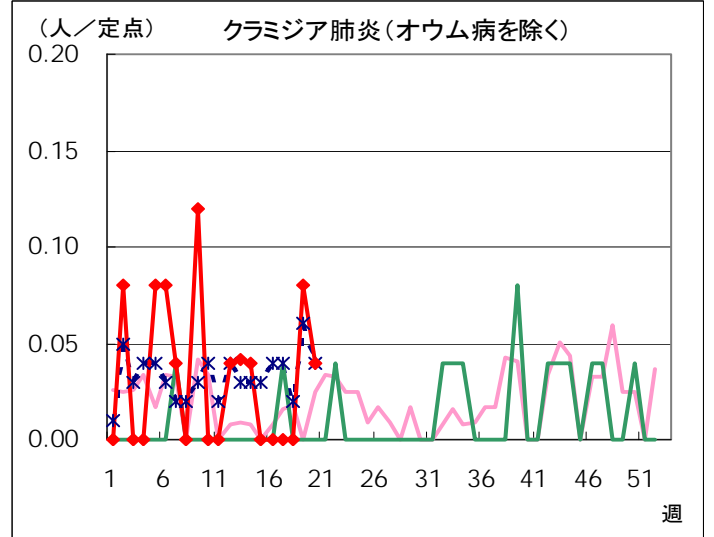
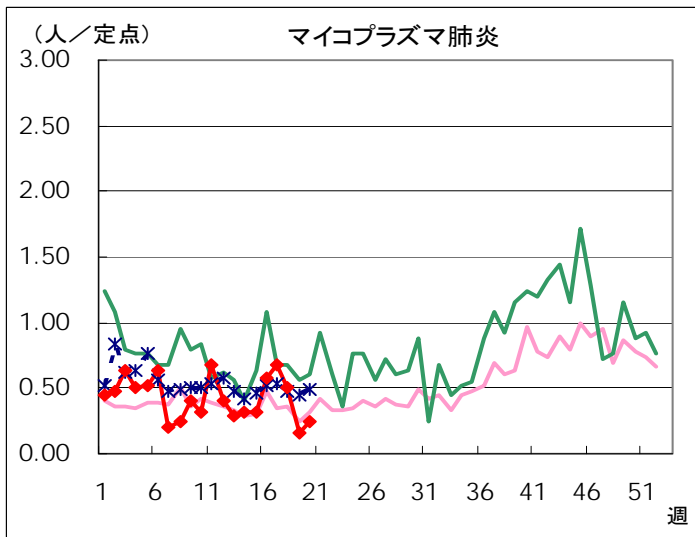
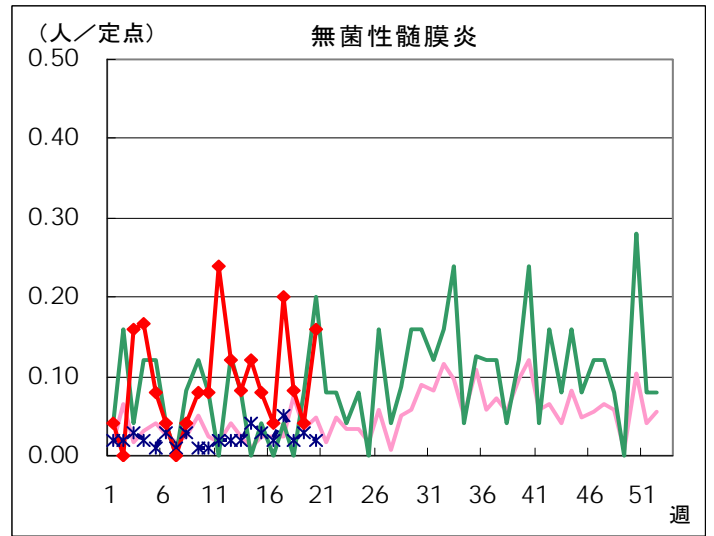
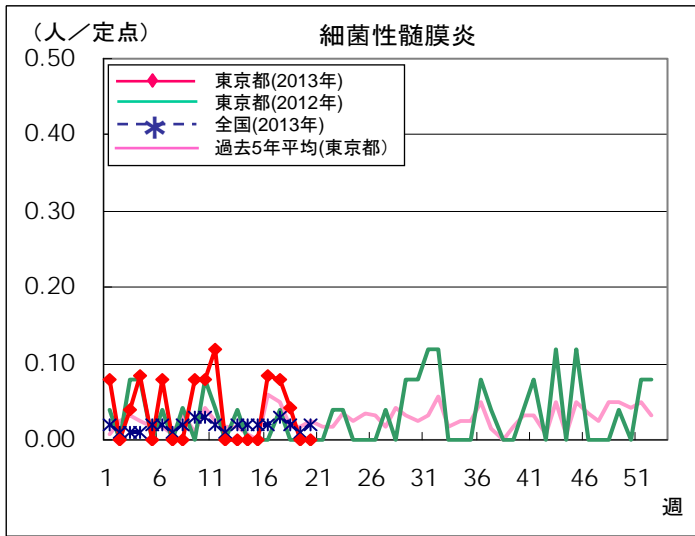
◆ インフルエンザ定点



◆ 眼科定点



◆ 基幹定点



定点医療機関からのインフルエンザに関するコメント

各定点医療機関からいただきました、インフルエンザ迅速診断結果とコメントを下表にまとめました。

管轄保健所名	インフルエンザ 迅速診断結果			医療* 機関数	備 考
	A型	B型	記載なし		
みなと		7		3	
台東		10	20	4	・近くの小学校でインフルエンザB型により、 学年閉鎖。
墨田区		7		3	・報告の3名のうち、6歳児の2名は同じクラス。
江東区	5	19		9	
品川区		2		2	
目黒区		1		1	
大田区		4		3	
世田谷		2		2	
渋谷区		2		1	
中野区		7		2	
池袋		2		1	
北区		2		2	
荒川区	1	2		1	
板橋区		2		1	
練馬区		2		2	
葛飾区		5		3	
八王子市	2	24		10	
町田市		3		1	・インフルエンザの3名は全てB型、同じ保育 園に通う児です。
西多摩		1		1	
南多摩		4		4	
多摩立川		2		1	
多摩府中	1	9	2	6	
多摩小平		5		3	
総計	9	124	22	66	

* 迅速診断結果をご報告いただいた医療機関数

定点(病原体)医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
5/4	無菌性髄膜炎	13D	髄液	エンテロウイルス	遺伝子
5/2	インフルエンザ	6M	咽頭拭い液	アデノウイルス	
5/1	髄膜炎	6M	咽頭拭い液	ライノウイルス	
5/7	脳炎	10M	糞便	ライノウイルス	
			咽頭拭い液	ライノウイルス ヒトヘルペスウイルス 6型	
5/9	感染性腸炎	11M	糞便	サポウイルス ノロウイルスG I	
5/10	手足口病	11M	咽頭拭い液	風しんウイルス ※	
5/7	急性咽頭炎	1	咽頭拭い液	パラインフルウイルス 1型	
4/26	手足口病	1	咽頭拭い液	ライノウイルス	
5/9	手足口病	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
5/9	突発性発しん	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 7型	
5/9	突発性発しん	1	咽頭拭い液	ライノウイルス	
5/2	ヘルパンギーナ	1	咽頭拭い液	単純ヘルペスウイルス 1型	
5/6	肺炎 熱性けいれん	2	咽頭拭い液	EBウイルス メタニューモウイルス	
5/9	急性咽頭炎	3	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス	
5/9	感染性胃腸炎	40	糞便	カンピロバクター・ジェジュニ	分離同定
5/1	感染性胃腸炎	41	直腸拭い液	サポウイルス	遺伝子
5/9	不明発しん症	記載なし	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型	

※ 20週報告の全数把握対象疾患症例

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数

検出件数	AH1pdm09*型	AH1型	AH3型	B型
19週				6
2012-2013年 シーズン累計**	2		241	53

* 2011年4月1日から新型インフルエンザ(AH1N1pdm)が季節性インフルエンザに移行されたため、表記を AH1pdm09 とします。

** 2012-2013シーズンの開始は第36週(2012年9月3日～)

病原体検査情報【検出病原体別・週別】

検出病原体		2013年							
		12週	13週	14週	15週	16週	17週	18週	19週
ウイルス	アデノウイルス	1	2	1	6	4	2		1
	ライノウイルス	2	2	2	6	7	3	3	5
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群								
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71								
	その他のエンテロウイルス			2	2	1	1	1	2
	単純ヘルペスウイルス	2			1				1
	水痘・帯状疱疹ウイルス				2		3	1	
	ヘルペスウイルス6/7	2	2	2	5	1	6	2	3
	EBウイルス	1			3		1		1
	サイトメガロウイルス		1	1			4		
	ムンプスウイルス	2	5		1		1	1	
	麻疹ウイルス		1						
	風疹ウイルス		3		2	3			1
	パルボウイルスB19								
	RSウイルス	1	1						
	ノロウイルス	1	1		1				1
	ロタウイルス	3		1	2	2	1		
インフルエンザウイルスAH1									
インフルエンザウイルスAH3	3	2	2	5		3			
インフルエンザウイルスB	3	4	4	3	3	5	3	6	
インフルエンザウイルスAH1pdm09									
デングウイルス(抗体を含む)		1							
その他のウイルス	9	4	2	4	6	2	2	5	
細菌	カンピロバクター								1
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌								
	百日咳								
	マイコプラズマ								
	その他の細菌								
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2013年12週～2013年19週

臨床診断名 検出病原体		インフル エンザ	上 気 道 炎	下 気 道 炎	感 染 性 胃 腸 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 連 菌 咽 頭 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	へ ル パ ン ギ ー ナ	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	不 明 発 し ん 症	流 行 性 耳 下 腺 炎	水 痘	麻 し ん	風 し ん	そ の 他	
搬入検体数		48	35	42	33	29	4	2	6	2	4	5	25	7	8		7	73	
ウ イ ル ス	アデノウイルス	3	5	1			1		5					1				1	
	ライノウイルス		4	9		1					2	1	2					11	
	ポリオウイルス																		
	コクサッキーウイルスA群																		
	コクサッキーウイルスB群																		
	エコーウイルス																		
	エンテロウイルス71																		
	その他のエンテロウイルス	2				2				1	1		2					1	
	単純ヘルペスウイルス					1				1				1					1
	水痘・帯状疱疹しんウイルス					1									5				
	ヘルペスウイルス6/7			1							1		6		1				14
	EBウイルス		2	1										3					
	サイトメガロウイルス		1			1								2					2
	ムンプスウイルス					5									5				
	麻疹ウイルス												1						
	風しんウイルス										1		3					5	
	パルボウイルスB19																		
	RSウイルス			2															
	ノロウイルス				4														
	ロタウイルス	1			6														2
インフルエンザウイルスAH1																			
インフルエンザウイルスAH3	14	1																	
インフルエンザウイルスB	28	1	1															1	
インフルエンザウイルスAH1pdm09																			
デングウイルス (抗体を含む)																		1	
その他のウイルス	1	5	19	5			1						1					2	
細 菌	カンピロバクター				1														
	サルモネラ																		
	腸管出血性大腸菌																		
	その他の腸管系病原菌																		
	溶血性レンサ球菌																		
	百日咳																		
	マイコプラズマ																		
	その他の細菌																		
その他の病原体																			